

吸収合併に関する事前開示書面

令和2年1月10日

株式会社ニッピ

令和 2 年 1 月 10 日
株式会社ニッピ
代表取締役社長 河村桂作

吸収合併に関する事前開示書面

(吸収合併存続会社/会社法 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に基づく事前備置書面)

当社は、令和 2 年 1 月 10 日付けでニッピコラーゲン工業株式会社との間で締結した吸収合併契約（以下「本吸収合併」という）に基づき、令和 2 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、ニッピコラーゲン工業株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うこととしました。本吸収合併に関し、会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める事項は以下のとおりです。

記

1. 吸収合併契約の内容

別紙 1 のとおりです。

2. 合併対価の相当性に関する事項

完全親子会社間の合併につき、合併対価の交付はありません。

3. 新株予約権の対価の定め相当性に関する事項

吸収合併消滅会社であるニッピコラーゲン工業株式会社は、新株予約権を発行しておりませんので、該当事項はありません。

4. 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項

(1) 最終事業年度に係る計算書類等

最終事業年度のニッピコラーゲン工業株式会社の計算書類等は別紙 2 のとおりです。

(2) 最終事業年度後に生じた重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 吸収合併存続会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

該当事項はありません。

6. 吸収合併が効力を生じる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本吸収合併効力発生後の当社の資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本吸収合併後の当社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ予測されておりません。

したがって、本合併後における当社の債務について履行の見込みがあるものと判断いたします。

以上

合併契約書

株式会社ニッピ（本店所在地：東京都足立区千住緑町一丁目1番1号、以下「甲」という。）とニッピコラーゲン工業株式会社（本店所在地：東京都足立区千住緑町一丁目1番1号、以下「乙」という。）とは、以下のとおり合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（合併の方法）

甲と乙は、甲を合併存続会社、乙を合併消滅会社として合併（以下「本合併」という。）し、甲が乙の権利義務の全部を承継して存続し、乙は解散する。

第2条（合併期日）

本合併の期日および効力発生日は2020年4月1日とする。但し、手続きの進行に応じ、必要があるときは、甲乙協議のうえ、これを変更することができる。

第3条（無対価合併）

本合併は、完全親会社である甲と完全子会社である乙との合併であることから、無対価合併とし、甲は、本合併に際し、乙の株主に対して普通株式その他の株式を割当交付せず、乙の株式は、効力発生日に消滅することとする。

第4条（増加すべき資本金及び準備金等）

本件は無対価合併ゆえ、合併により甲の資本金および資本準備金は増加しない。ただし、合併期日における乙の資産および負債の状態により、甲乙協議のうえ、これを変更することができる。

第5条（権利義務の承継）

乙は、2020年3月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を反映した一切の資産、負債及び権利義務その他の法律関係を、本合併の効力発生日に甲に引き継ぐ。

2 乙は、第1項記載の貸借対照表作成日の翌日から効力発生日の前日までの資産及び負債の変動を、計算書を作成して甲に報告する。

第6条（合併承認）

1. 甲は、会社法第796条第2項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。
2. 乙は、会社法第784条第1項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。

第7条（甲の従前の役員）

合併期日前に甲の取締役および監査役に就任した者の任期は、本合併にかかわらず甲の定款第21条および第33条に定めるところによる。

第8条（善管注意義務）

甲および乙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良な管理者の注意をもってその業務の執行及び財産の管理、運営を行い、その重要な財産または権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲および乙が協議の上、これを行う。

第9条（条件の変更、解除）

甲または乙は、本契約締結後効力発生日に至るまでに、甲または乙の資産、負債、経営の状況など本契約締結の前提となる事情に重大な変動が生じたとき、または隠れたる重大な瑕疵があったことが発覚したときは、甲乙協議の上、本契約の条件を変更し、または本契約を解除することができる。

第10条（本契約の効力）

本契約は、法令に定める関係官庁の承認が得られないとき、甲の発行済株式の総数の9分の1以上に当たる株式を有する株主が会社法796条3項の規定に従い本合併に反対する意思を甲に通知したとき、または、第2条に定める本合併の効力発生日までに、別に進める甲と鳳凰事業株式会社の合併の効力が発生していないときは、その効力を失う。

第11条（合意管轄裁判所）

各当事者は、本契約に関する一切の紛争につき、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意する。

第12条（誠実協議）

本契約に定めのない事項又は本契約の各条項の解釈に疑義が生じたとき、甲及び乙は、誠意をもって協議し速やかに解決をはかるものとする。

本契約締結の証として本書1通を作成し、甲乙記名押印の上、甲が保管し、その写しを乙が保有する。

2020年1月10日

甲：東京都足立区千住緑町一丁目1番1号
株式会社ニッピ

代表取締役 河村 桂作

乙：東京都足立区千住緑町一丁目1番1号
ニッピコラーゲン工業株式会社

代表取締役 河村 桂作



第43期

決算報告書

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

ニッピコラーゲン工業株式会社

貸 借 対 照 表

2019年3月31日現在

ニッピコラーゲン工業株式会社

区 分	金 額	区 分	金 額
	円		円
資産の部	8,030,312,627	負債の部	7,846,673,892
I 流動資産	7,963,129,514	I 流動負債	7,818,476,114
当座資金	3,791,542,294	支払手形	1,300,099,650
現金預金	57,219,655	買掛金	433,875,847
受取手形	0	短期借入金	5,250,000,000
電子記録債権	2,963,768,210	未払金（関係会社）	112,130,548
売掛金	770,554,429	未払法人税等	19,878,500
棚卸資産	4,165,614,079	未払費用	279,795,864
原材料	19,178,254	預り消費税	189,446,200
薬品・貯蔵品	68,644,280	賞与引当金	217,500,000
仕掛品	335,980,472	役員賞与引当金	2,200,000
製品	3,741,811,073	未払金	2,792,300
仮払消費税	0	仮受金	10,089,621
前払費用	4,495,731	その他の流動負債	667,584
未収入金	0		
その他の流動資産	1,477,410	II 固定負債	28,197,778
繰延税金資産	0	退職給付引当金	19,078,200
		繰延税金負債	9,119,578
II 固定資産	67,183,113		
1. 有形固定資産	4,432,798	純資産の部	183,638,735
建物	0	I 株主資本	162,359,723
構築物	0	1. 資本金	200,000,000
機械装置	396,783	2. 資本剰余金	100,000,000
車両運搬具	2,633,748	資本準備金	100,000,000
工具器具備品	10,767	3. 利益剰余金	△ 137,640,277
土地	1,391,500	(1) 利益準備金	50,000,000
建設仮勘定	0	(2) その他利益剰余金	△ 187,640,277
2. 投資その他の資産	62,750,315	別途積立金	138,500,000
投資有価証券	54,936,315	繰越利益剰余金	△ 326,140,277
その他の投資	19,709,238	II 評価・換算差額等	21,279,012
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	21,279,012
貸倒引当金	△ 11,895,238		
繰延税金資産	0		
合 計	8,030,312,627	合 計	8,030,312,627

受取手形割引残高 0 円
電子記録債権譲渡額 1,363,516,490 円
（うち12月末日期日 776,516,490 円）

損 益 計 算 書

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

ニッピコラーゲン工業株式会社

区 分	金 額	
I 売 上 高		10,007,729,734
II 売 上 原 価		
期首製品棚卸高	4,888,180,750	
当期製品製造原価	8,721,419,169	
他勘定振替	0	
期末製品棚卸高	3,741,811,073	9,867,788,846
売上総利益		139,940,888
III 販売費及び一般管理費		238,744,647
営業利益		△ 98,803,759
IV 営業外収益		
受取利息	804,528	
受取配当金	1,039,934	
雑収入	13,589,868	15,434,330
V 営業外費用		
支払利息	36,522,444	
受取手形売却損	0	
電子記録債権売却損	19,497,209	
雑損失	159,617	56,179,270
経常利益		△ 139,548,699
VI 特別利益		
固定資産売却益	0	
投資有価証券売却益	0	0
VII 特別損失		
投資有価証券評価損	0	
クレーム補償金	0	0
税引前当期純利益		△ 139,548,699
法人税等	693,659	
法人税等調整額	94,108,000	94,801,659
当期純利益		△ 234,350,358
前期繰越利益		△ 91,789,919
当期末処分利益		△ 326,140,277

株主資本等変動計算書

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
2018年3月31日残高	200,000,000	100,000,000	100,000,000
事業年度中の変動額			
事業年度中の変動額合計	0	0	0
2019年3月31日残高	200,000,000	100,000,000	100,000,000

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
2018年3月31日残高	50,000,000	138,500,000	△ 91,789,919	96,710,081	396,710,081
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	0	0	0	0	0
別途積立金の積立	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	△ 234,350,358	△ 234,350,358	△ 234,350,358
事業年度中の変動額合計	0	0	△ 234,350,358	△ 234,350,358	△ 234,350,358
2019年3月31日残高	50,000,000	138,500,000	△ 326,140,277	△ 137,640,277	162,359,723

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価等合計	
2018年3月31日残高	23,855,889	23,855,889	420,565,970
事業年度中の変動額			
剰余金の配当	0	0	0
別途積立金の積立	0	0	0
当期純利益	0	0	△ 234,350,358
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）	△ 2,576,877	△ 2,576,877	△ 2,576,877
事業年度中の変動額合計	△ 2,576,877	△ 2,576,877	△ 236,927,235
2019年3月31日残高	21,279,012	21,279,012	183,638,735

キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー 計 算 書

自 2018年 4月 1日

至 2019年 3月31日

ニッピコラーゲン工業株式会社

区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税 引 前 当 期 純 損 失 (△)	△ 139,548,699
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	1,978,910
賞 与 引 当 金 の 増 加 額	5,105,000
役 員 賞 与 引 当 金 の 減 少 額 (△)	△ 1,300,000
退 職 給 付 引 当 金 の 増 加 額	876,300
役 員 退 職 慰 労 引 当 金 の 減 少 額 (△)	△ 6,300,000
受 取 利 息 配 当 金	△ 904,622
支 払 利 息	37,103,490
有 形 固 定 資 産 売 却 益 (△)	0
有 形 固 定 資 産 除 却 損	0
投 資 有 価 証 券 売 却 益 (△)	0
投 資 有 価 証 券 売 却 損	0
投 資 有 価 証 券 評 価 損	0
売 上 債 権 の 増 加 額 (△)	△ 1,259,033,149
棚 卸 資 産 の 減 少 額	1,117,372,290
仕 入 債 務 の 増 加 額	196,469,514
未 払 消 費 税 の 増 加 額	102,830,694
そ の 他 資 産 の 減 少 額	426,590
そ の 他 負 債 の 増 加 額	27,638,691
そ の 他	0
小 計	82,715,009
利 息 配 当 金 の 受 取 額	904,622
利 息 の 支 払 額	△ 36,996,722
法 人 税 等 の 支 払 額	5,230,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,853,350
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投 資 有 価 証 券 取 得 に よ る 支 出	0
投 資 有 価 証 券 売 却 に よ る 収 入	0
有 形 固 定 資 産 取 得 に よ る 支 出	0
有 形 固 定 資 産 売 却 に よ る 収 入	0
そ の 他 の 投 資 の 収 入	0
そ の 他 の 投 資 の 支 出	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短 期 借 入 金 の 純 増 減 額 (△ は 減 少)	△ 50,000,000
長 期 借 入 に よ る 収 入	0
長 期 借 入 金 返 済 に よ る 支 出	0
配 当 金 の 支 払 額	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 50,000,000
VI 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 加 額	1,853,350
VII 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	55,366,305
VIII 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高	57,219,655

製造原価明細書

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月 31日

ニッピコラーゲン工業株式会社

区 分	金 額	
I. 原材料費		
1. 原料		
期首原料棚卸高	26,190,347	
当期原料仕入高	1,804,530,602	
期末原料棚卸高	19,178,254	1,811,542,695
2. 薬品		
期首薬品棚卸高	43,172,250	
当期薬品仕入高	778,253,896	
期末薬品棚卸高	31,449,087	789,977,059
3. 貯蔵品		
期首貯蔵品棚卸高	29,772,342	
当期貯蔵品仕入高	111,233,709	
期末貯蔵品棚卸高	37,195,193	103,810,858
当期材料費計		2,705,330,612
II. 労務費		
1. 給料手当		1,351,332,321
2. 賞与引当金繰入額		442,079,747
3. 退職給与負担金		145,486,914
4. 法定福利費		287,250,827
当期労務費計		2,226,149,809
III. 経費		
1. 福利厚生費		30,023,780
2. 外注加工費		121,360,400
3. 梱包材料費		201,532,903
4. 消耗部品費		86,475,681
5. 保険料		2,324,540
6. 支払修繕費		65,534,821
7. 電力費		535,379,082
8. 燃料費		744,890,870
9. 公害処理費		174,965,866
10. 租税公課		1,257,375
11. 旅費交通費		3,519,981
12. 雑品		22,866,735
13. 運搬費		21,185,843
14. 事務用品費		5,737,687
15. 通信費		3,727,580
16. 試験雑費		22,395,276
17. 接待交際費		1,681,250
18. リース料		3,871,049
19. 雑費		9,098,323
20. 図書費		284,488
21. 諸会費		1,356,100
22. 減価償却費		1,978,910
23. 賃借料		1,768,800,000
当期経費計		3,830,248,540
当期製造総費用		8,761,728,961
期首仕掛品棚卸高		295,670,680
合計		9,057,399,641
期末仕掛品棚卸高		335,980,472
当期製品製造原価		8,721,419,169